

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年 1月31日

【会社名】 株式会社日立物流

【英訳名】 Hitachi Transport System, Ltd.

【代表者の役職氏名】 執行役社長 中谷 康夫

【本店の所在の場所】 東京都中央区京橋二丁目 9番 2号

【電話番号】 03(6263)2800 <代表>

【事務連絡者氏名】 経営戦略本部 広報部長 多賀 鉄朗

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区京橋二丁目 9番 2号

【電話番号】 03(6263)2803

【事務連絡者氏名】 経営戦略本部 広報部長 多賀 鉄朗

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)

1【提出理由】

2021年11月29日に連結子会社である(株)日立物流西日本の物流センターにおいて火災が発生したので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第13号の規定に基づき、重要な災害の発生として、本臨時報告書を提出するものである。

2【報告内容】

(1) 当該連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

名称 : (株)日立物流西日本
住所 : 大阪府大阪市此花区西九条1-28-13
代表者の氏名 : 坂口 和久

(2) 当該重要な災害の発生年月日

2021年11月29日

(3) 当該重要な災害が発生した場所

施設名称 : (株)日立物流西日本 舞洲営業所 (GLP 舞洲)
所在地 : 大阪府大阪市此花区北港緑地2-1-92

(4) 当該重要な災害により被害を受けた資産の種類及び帳簿価額並びにそれに対し支払われた保険金額

資産の種類及び帳簿価額

使用権資産	帳簿価額	8,992百万円
建物及び構築物	帳簿価額	47百万円
機械装置及び運搬具	帳簿価額	17百万円
工具、器具及び備品	帳簿価額	7百万円
ソフトウェア	帳簿価額	1百万円
合計		9,064百万円

(注) 使用権資産は、IFRSに基づき計上した賃借不動産等であり、リース負債の帳簿価額は9,142百万円である。

上記に対して支払われる保険金額

自社所有の資産に対し保険を付保しているが、保険金額については現時点での算定は困難である。

(5) 当該重要な災害による被害が当該連結会社の事業に及ぼす影響

2022年3月期第3四半期の要約四半期連結損益計算書において、この火災により生じた代替輸送等実施による諸経費を、売上原価として214百万円計上し、毀損、焼失した有形固定資産の固定資産減却損等を、その他の費用の火災損失として116百万円計上した。

なお、本臨時報告書提出日現在、未だ原因等については外部関係機関により調査中であり、当第3四半期の要約四半期連結財務諸表への影響は、現時点で判明している入手可能な情報に基づき最善の見積りにて算定したものを含んでいる。従って、今後の調査結果次第では見積り内容に変更が生じ、火災により焼失した資産等の損失の責任を負う可能性があるものの、現在も調査中であることから、係る変更や責任に基づく当社連結財務諸表への影響が生じる時期や金額を合理的に見積もることは困難である。